

外国人留学生・教職員のための確定申告セミナー及び個別相談会

国際教育交流センターアドバイジング部門

和田 尚子・小川美登利・坂田 亜紀

名古屋大学では、2016年度より、「留学生のための確定申告セミナー」を開催している。2017年度より、対象を学生だけではなく、研究者、教職員に拡大している。「外国人留学生・教職員のための確定申告セミナー及び個別相談会」は、名古屋税理士会より講師を派遣頂き、逐次通訳（英語）を付け、日本語が得意ではない参加者にも理解ができるよう配慮。セミナーで税制の基本を理解していただき、その後、個別相談会（英語通訳あり・具体的な税額計算はなし）を行う2部体制で実施している。

日本では、留学生も「資格外活動」申請を行うことで、アルバイトをすることが可能となっており、多くの学生が勉学に励む傍で、アルバイトをしている。税制は複雑であり、納税の有無や内容は個別の事情により大きく異なるため、専門知識なしでは十分な対応をすることが難しい。さらには、業務内容や雇用の多様化に伴い、税金の支払いや確定申告に関する質問は複雑化している。

今年度、セミナーには、20名の参加があり、9名が個別相談を利用した。国が違えば租税条約の有無やその内容が異なり、一人一人の留学生の「税」に対する知識・理解にも大きな差がある。個別相談では、その

ような個々の状況に応じた情報提供が可能となった。また、昨年度に引き続き2年連続で参加する学生もあり、セミナー後の質疑応答が活発に行われた。講師の先生方の熱心な対応により、参加者にとっても有意義な会となった様子であった。さらに、参加者からの質問を聴くことで、大学に所属している学生や研究者、及び海外からの学生や研究者を支える立場にある教職員が、それぞれの立場から特有の疑問・悩みの傾向を垣間見ることができ、国際化に伴う新たな課題に触れることのできる有意義な機会となっている。

充実した情報提供ができるよう、2018年度に日英表記で税制や確定申告に関する冊子を作成したが、今年度は内容を見直し、よりわかりやすい冊子となるよう改定した。冊子は、税制の基本情報を提供するだけでなく、日本語でしか存在しない確定申告の書類を理解するための参考資料としての役割、及び困ったときの案内役を担うことができるよう、問い合わせ窓口等、便利な情報を丁寧に記載した。

今後は、より多くの関係者に情報が届けられるよう、また、地域貢献の一環にもなるよう、近隣の大学等の関係者にもセミナーを開放するなど、新たな試みに取り組んでいきたい。

「外国人留学生・教職員のための確定申告セミナー」参加アンケートまとめ

【質問1】 今回のセミナーでは、十分な情報を得られたと思いますか？

十分に得られた	得られた	あまり得られなかった	不十分
9	4	2	0

【質問2】 確定申告やその方法について理解できましたか？

理解できた	やや理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった
6	7	2	0

【質問3】 どのような事を知りたいですか？ 下になんでも記入してください。

- ・名大学生として、これから考えるビザの種類についての内容を知りたい。
- ・simulation of how to fill in the tax return form.
- ・interesting information Would be important to have an example of the final tax return (example with real number).
- ・Please provide link where to access legal documents such as tax treaty.
Please provide step by step guide.



確定申告セミナーの様子

個別相談会の様子